

# うるま市 橋梁長寿命化修繕計画 (令和4年度改定)



令和5年3月



うるま市役所 都市建設部 道路整備課

## 目次

1. うるま市の概要	1
2. 長寿命化修繕計画の背景と目的	1
3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	1
4. 長寿命化修繕計画の基本方針	2
5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針	2
6. 集約化・撤去に関する方針	2
7. 健全性の診断	3
8. 管理橋梁の状態及び点検結果について	4
9. 点検結果一覧表	5
10. 修繕優先度の設定	6
11. 修繕優先度一覧	7
12. 事業計画一覧	8

## 1. うるま市の概要

### (1) 気 候

うるま市の気候条件は、亜熱帯海洋性気候で平均気温は概ね23.0℃前後となっています。年間降水量は約2,000mmで6月には梅雨期、9月には台風の襲来等による降雨量の増加がみられます。

その台風の襲来により、海から内陸に運ばれる塩分による塩害を受けやすい自然環境にあります。

### (2) 地理的特徴

うるま市は、那覇市から25km、沖縄本島中部の東海岸に位置しており、西に沖縄市、北に恩納村・金武町と接し、東・南に金武湾・中城湾に接している。さらに東南部に伸びる半島部の北方海上、東方海上には有人・無人を含め藪地、平安座、宮城、伊計、浜比嘉、南浮原、浮原、津堅の8つの島々があり、このうち藪地、平安座、宮城、伊計、浜比嘉は半島部と海中道路等によって結ばれています。

うるま市道に架かる橋梁は、具志川地区に全体の60%、石川地区に全体の25%、与那城・勝連地区に全体の15%が建設されています。石川地区においては、南北に高速道路が縦断し、そこを跨ぐ橋梁が5橋建設されています。

## 2. 長寿命化修繕計画の背景と目的

### (1) 背 景

うるま市が管理する橋梁で市道に架かる橋梁は、令和4年度末現在で81橋（橋長2m以上）で、そのうち15m以上の橋梁は25橋、15m未満の橋梁は56橋となります。

道路は市民生活を支える非常に重要な社会基盤であり、ネットワークが維持されてこそ、その機能が発揮されます。しかしながら、これらの橋梁の大半が老朽化していくなかで、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕等に要する維持管理コストが増大するものと考えられます。

### (2) 目 的

このような背景から、市民の安全で安心な生活を確保するため、従来の対症療法型の管理から、予防保全型の維持管理へと転換を図ることにより、橋梁の維持管理費の縮減を図るとともに、限られた予算の中で効率的かつ効果的に橋梁の維持管理を行い、健全な道路ネットワークを保全することを目的に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。

## 3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

単位:橋

橋 長	市 道 種 別			合 計
	1級	2級	その他	
15m以上	5	3	17	25
15m未満～2m以上	14	5	37	56
合 計	19	8	54	81

## 4. 長寿命化修繕計画の基本方針

### (1) 健全性の把握の基本的方針

健全性の把握は、最新版の「道路橋定期点検要領」(国土交通省 道路局)に基づく点検を定期的実施し、橋梁の損傷状況を踏まえ継続的に行っていきます。

### (2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロール等を実施し、橋梁の安全性を確認していきます。

### (3) 計画期間及び計画の見直し時期

当該橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は令和5年度から令和14年度までの10年とし、5年に1回の定期点検を踏まえて、適宜管理方針・評価の見直しを行います。

### (4) 計画の目標

うるま市が管理する橋梁のうち健全性Ⅲ以上については、令和4年度末時点で全て「措置完了」並びに「事業着手済」となっており、新たな定期点検にて健全性Ⅲ以上の判定がなされた場合は優先して修繕等の対策を行い、健全性Ⅲ以上の橋梁全てで対策完了を目指す。

また、前述以降の方針としては、早期に老朽化対策を行うことが効率的かつ効果的であるため、予防保全を重要視した健全性Ⅱ段階からの対策へ移行することを目標とします。

## 5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針

### (1) 費用の縮減に関する方針

損傷が深刻化してから大規模な修繕(架替え等)を行う事後保全から、損傷が軽微なうちに修繕を行う予防保全へと転換し、大規模な修繕・更新(架替え)の抑制によるLCC(ライフサイクルコスト)の縮減を図るための日常的な維持管理を検討し、今後10年間に係る費用約1,000万円縮減を目標とします。

### (2) 新技術の活用

事業の効率化・費用の縮減を推進していくため、新技術を積極的に活用し、以下の取り組みを行います。

1) 点検の実施においては、飛行型ロボット(橋梁点検専用ドローン)等のような新技術の活用可能性について検討を行い、コスト縮減など効果が認められる場合には、新技術の活用を図り10年間で約100万円の縮減を目標とします。

2) 補修の実施においては、補修工法や補修材料に新技術適用を検討し、補修設計及び、施工時に積極的な活用を図り、10年間で約300万円のコスト縮減を目標とします。

## 6. 集約化・撤去に関する方針

### (1) 橋梁の集約化・撤去

社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺道路の整備状況に応じて、橋梁の集約化・撤去および機能縮小などによる費用縮減について、以下の取り組みを行います。

1) 新設道路(市道)が完成した際には、周辺道路(市道)に架かる橋梁について、利用状況や迂回距離、災害時の避難、隣接家屋・施設等へのアクセス状況などを踏まえ、集約化・撤去の検討を行います。

2) 老朽化に伴う橋梁の更新においては、利用状況や迂回距離、災害時の避難、隣接家屋・施設等へのアクセス状況を踏まえ、集約化・撤去(10年間で1橋以上)に向けて取り組みます。

## 7. 健全性の診断

道路橋定期点検要領では、今後管理者が執るべき対策を判断するための総合的な評価である「健全性の診断」を行うこととなっており、この診断は、各損傷に対して維持・補修等の計画を検討する上で必要な評価となります。

表-1 健全性の診断における判定区分

区分		状態
I	健全	・損傷が認められないか、損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性はなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで(=5年程度以内)に構造物の安全性が著しく損なわれることはない判断できる状態。
II	予防保全段階	・損傷が進行しており、耐久性確保(予防保全)の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。
III	早期措置段階	・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状態や進行状況に合わせ早期(=5年程度以内)に補修等される必要があると判断できる状態。
IV	緊急措置段階	・構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、即時通行規制や応急措置など、緊急に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

表-2 橋梁定期点検要領における対策区分の判定区分

区分		判定の内容
健全性	対策区分	
I	A	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行う必要がない。
	B	状況に応じて補修を行う必要がある。
II	C1	予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。
	M	維持工事に対応する必要がある。
III	C2	橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。
IV	E1	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。
	E2	その他、緊急対応の必要がある。
	S1	詳細調査の必要がある。
	S2	追跡調査の必要がある。

## 8. 管理橋梁の状態及び点検結果について

単位:橋

健全性区分		I		II		III	IV		計
対策区分		A	B	C1	M	C2	E1	E2	
市道種別	1級	0	7	9	1	2	0	0	19
	2級	0	4	2	1	1	0	0	8
	その他	2	30	16	2	3	1	0	54
区分計		2	41	27	4	6	1	0	81
計		43		31		6	1		81
割合		53.1%		38.3%		7.4%	1.2%		100%

### 修繕措置の着手状況

前回定期点検にて健全性Ⅲ・Ⅳと判定された橋梁は、長寿命化計画に基づき優先して対策を行う。

健全性	橋梁数	対策状況	橋梁名
Ⅳ	1	措置完了	屋慶名橋(屋慶名第三橋)(令和3年度)
Ⅲ	2	措置完了	無名橋6(令和3年度) 白浜橋(令和4年度)
	4	事業着手済	ルーシー河橋(平成28年度～) 東山原第二橋(令和3年度～) 西原1号橋(令和4年度～) 赤田地橋(令和4年度～)

## 9. 点検結果一覧表

橋梁No	構架名・構橋名	路線名	所在地	橋種	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	径間間数	点検年度	橋梁の健全性の診断	対策区分の詳冊	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:構橋)						主な変状と部材
													主桁	橋桁	床版	下部構造	その他	対象部材	
1	ひとまご橋	栗野比1-1号線	栗野比	RC橋	1987	35	15.9	6.20	1	R02	II	C1	I(B)	I(B)	I(C1)	II(C1)	下部構造	漏水・溜水、落書き	
2	ルーシー河橋	川崎ルーシー河線	川崎	RC橋	1967	55	17.0	5.00	2	R02	III	C2	III(C2)	III(C2)	III(C2)	主桁、橋桁、床版、下部構造	ひびわれ、うき、剝離・鉄筋露出、洗掘		
3	昆布1号橋	川崎山天願線	昆布	溝橋	1977	45	2.9	11.75	1	R02	I	B	I(B)	I(A)	I(A)	頂版	うき		
4	昆布2号橋	昆布1-20号線	昆布	RC橋	1983	39	3.9	4.00	1	R02	I	B	I(A)	-	I(B)	下部構造	ひびわれ		
5	昆布3号橋	昆布1-23号線	昆布	RC橋	1983	39	3.8	3.60	1	R01	II	C1	-	I(A)	-	主桁	うき、剝離・鉄筋露出		
6	昆布4号橋	昆布1-24号線	昆布	RC橋	1983	39	3.9	3.60	1	R01	II	C1	-	I(A)	-	主桁	剝離・鉄筋露出		
7	天願1号橋	天願地内線	天願	溝橋	1978	44	4.1	7.10	1	R02	II	C1	I(B)	I(A)	-	頂版	ひびわれ、うき、剝離・鉄筋露出		
8	赤田地東橋	天願1-28号線	天願	RC橋	1997	25	4.6	7.40	1	R02	I	B	I(B)	-	-	主桁	剝離・鉄筋露出		
9	赤田地橋	天願1-69号線	天願	鋼橋	1983	39	34.9	7.50	1	R02	III	C2	II(C1)	I(A)	I(B)	支承部	腐食、防食機能の劣化		
10	津堅原橋	天願1-38号線	天願	PC橋	2002	20	35.0	10.36	1	R02	I	B	II(M)	I(B)	II(M)	主桁	うき		
11	宇堅1号橋	宇堅2-2号線	宇堅	溝橋	1997	25	2.5	8.50	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	-	頂版	衝突跡		
12	アカムキ橋	赤野港原線	赤野	PC橋	1984	38	21.6	7.70	1	R02	II	C1	II(C1)	I(B)	II(M)	主桁	ひびわれ		
13	ソーガー橋	田場赤野線	赤野	RC橋	1980	42	13.8	4.00	1	R03	II	C1	II(C1)	I(B)	II(M)	主桁、床版	鉄筋露出		
14	赤野中央橋	赤野2-72号線	赤野	RC橋	1982	40	14.7	4.00	1	R03	II	C1	II(C1)	I(B)	I(B)	主桁	鉄筋露出		
15	田場6号橋	田場5-8号線	田場	溝橋	1994	28	2.3	5.30	1	R03	II	M	I(B)	II(M)	側壁	鉄筋露出			
16	橋口橋	赤野2-68号線	赤野	RC橋	1989	33	11.9	5.00	1	R03	II	M	-	II(M)	II(M)	主桁、床版、下部構造	鉄筋露出		
17	田場1号橋	田場安慶名線	田場	溝橋	1987	35	4.1	13.40	1	R03	I	B	I(B)	I(A)	頂版	うき			
18	田場2号橋	安慶名具志川線	田場	溝橋	1987	35	2.7	6.30	1	R03	II	M	I(B)	I(A)	頂版	鉄筋露出			
19	河具橋	田場5-5号線	田場	溝橋	2004	18	4.5	6.60	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	頂版・側壁	残鉄・セバ抜け			
20	田場3号橋	安慶名5-25号線	田場	溝橋	1992	30	7.1	9.00	1	R03	I	B	I(B)	I(A)	側壁	ひびわれ			
21	田場4号橋	田場安慶名線	田場	溝橋	1987	35	3.6	13.00	1	R04	I	B	I(B)	I(B)	頂版・側壁・底版	ひびわれ・補修・補強材の損傷			
22	安慶名2号橋	安慶名具志川線	安慶名	溝橋	1987	35	5.4	9.70	1	R04	I	B	I(B)	I(B)	頂版、側壁、防護柵	うき、ボルトの腐食・欠落			
23	平良川1号橋	平良川3-11号線	平良川	RC橋	1997	25	2.0	7.60	1	R03	I	B	I(B)	-	I(B)	床版	ひびわれ		
24	西原1号橋	安慶名西原線	西原	RC橋	1981	41	3.5	6.70	1	R03	III	C2	III(C2)	-	I(B)	頂版	うき、剝離・鉄筋露出		
25	兼箇段1号橋	兼箇段3-5号線	兼箇段	溝橋	1990	32	2.0	7.90	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	-	頂版	うき		
26	兼箇段橋	兼箇段壺川線	兼箇段	RC橋	1980	42	11.7	8.00	1	R03	II	C1	II(C1)	II(C1)	-	頂版	うき		
27	兼箇段5号橋	兼箇段4-14号線	兼箇段	溝橋	1983	39	6.8	12.50	1	R03	I	B	I(B)	I(A)	I(A)	主桁、橋桁、床版、下部構造	ひびわれ、うき、剝離・鉄筋露出		
28	兼箇段6号橋	兼箇段4-10号線	兼箇段	溝橋	1983	39	5.4	5.10	1	R03	II	C1	II(M)	II(M)	-	頂版	欠損		
29	兼箇段4号橋	兼箇段4-8号線	兼箇段	溝橋	1983	39	4.3	6.60	1	R03	I	B	I(B)	I(A)	-	頂版	ひびわれ		
30	兼箇段3号橋	兼箇段尻川線	兼箇段	溝橋	1983	39	3.5	5.00	1	R03	II	M	II(M)	I(B)	-	頂版、側壁	ひびわれ		
31	兼箇段2号橋	兼箇段4-55号線	兼箇段	溝橋	1992	30	6.2	7.70	1	R03	I	B	I(B)	I(B)	-	側壁	遊離石灰・漏水		
32	前原1号橋	前原6-51号線	前原	溝橋	1994	28	3.3	5.10	1	R03	I	B	I(B)	I(B)	-	頂版、側壁	うき		
33	前原2号橋	前原6-52号線	前原	溝橋	1976	46	3.0	5.60	1	R03	I	B	I(A)	I(B)	-	頂版、側壁	うき		
34	前原4号橋	前原6-52号線	前原	溝橋	1992	30	4.2	9.00	1	R04	I	B	I(B)	I(B)	-	頂版、側壁、鋪装	うき、ひびわれ、鉄筋露出、凹凸		
35	前原5号橋	前原高江洲線	前原	RC橋	1981	41	5.9	5.10	1	R03	I	B	I(A)	I(B)	-	床版	豆板		
36	前原6号橋	前原6-52号線	前原	溝橋	1992	30	5.3	5.40	1	R04	I	B	I(A)	I(B)	-	側壁、防護柵、鋪装	うき、ボルト緩み、凹凸		
37	豊原1号橋	豊原西線	豊原	溝橋	1976	46	4.1	15.00	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	-	頂版、防護柵	ひびわれ、破断		
38	豊原2号橋	豊原6-66号線	豊原	溝橋	1987	35	2.0	10.60	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	-	頂版、防護柵	残鉄、腐食		
39	豊原3号橋	壺屋6-71号線	豊原	溝橋	1978	44	2.4	8.30	1	R04	II	C1	II(C1)	I(B)	-	頂版	うき		
40	壺屋1号橋	上江洲壺屋線	壺屋	溝橋	1984	38	2.6	4.20	1	R04	I	B	I(A)	I(B)	-	側壁	うき、セバ抜け		
41	壺屋2号橋	壺屋6-71号線	壺屋	溝橋	1975	47	2.0	9.10	1	R04	I	B	I(B)	I(B)	-	頂版、側壁、底版	ひびわれ、うき、土砂堆積		
42	川田2号橋	川田6-72号線	川田	溝橋	1997	25	2.2	8.00	1	H80	I	A	I(A)	-	なし	なし	なし		
43	無名橋1	平良川赤道線	兼箇段	溝橋	1985	37	3.2	12.70	1	R03	II	C1	SI	SI	-	頂版、側壁	ひびわれ		
44	港原橋	宇堅2-88号線	赤野	PC橋	1989	33	62.1	7.70	2	R02	I	B	II(M)	I(B)	II(M)	床版	うき		
45	無名橋2	安慶名3-19号線	安慶名	溝橋	2002	20	5.0	4.60	1	R03	I	B	I(A)	I(B)	-	なし	なし		
46	無名橋3	高江洲6-105号線	高江洲	RC橋	2006	16	2.7	9.00	1	H80	I	B	-	I(B)	-	床版	剝離・鉄筋露出		
47	無名橋4	高江洲6-116号線	前原	RC橋	1990	32	2.3	13.00	1	H80	I	B	-	I(B)	I(A)	なし	なし		
48	宇堅跨道橋	宇堅2-3号線	宇堅	PC橋	1997	25	20.9	6.20	1	R02	I	B	I(A)	-	I(B)	床版	防食機能の劣化		
49	東山原第三橋	新聞地1号線	石川東山	鋼橋	1974	48	37.6	6.00	1	R01	II	C1	I(A)	II(C1)	II(C1)	床版、下部構造	ひびわれ、うき		
50	世栄津橋	石川3号線	石川	RC橋	2002	20	32.0	16.80	2	R02	II	C1	II(C1)	-	I(A)	主桁	ひびわれ		
51	栄橋	石川29号線	石川	PC橋	1986	36	20.1	10.75	1	R02	I	B	II(M)	I(B)	II(M)	主桁、下部構造	ひびわれ		
52	白濱橋	石川34号線	石川白浜	溝橋	1990	32	7.2	11.90	1	R03	I	B	I(B)	I(B)	-	頂版、側壁	うき、遊離石灰		
53	石川橋	石川15号線	石川	PC橋	1988	34	41.9	6.20	2	R02	I	B	I(B)	I(A)	I(B)	主桁	漏水・遊離石灰		
54	伊波橋	伊波1号線	石川伊波	PC橋	1986	36	48.9	8.00	3	R01	II	C1	II(C1)	-	II(C1)	主桁、下部構造	鉄筋露出、ひびわれ		
55	夫婦橋	石川31号線	石川	PC橋	1985	37	21.0	5.20	1	R02	II	C1	II(C1)	-	I(A)	主桁	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
56	白浜橋	石川55号線	石川白浜	RC橋	1980	42	7.9	6.60	1	R03	III	C2	III(C2)	-	II(C1)	床版	鉄筋露出、うき		
57	東山原第一橋	石川65号線	石川東山	鋼橋	1974	48	31.0	8.50	1	R04	I	B	I(B)	-	I(B)	主桁	防食機能の劣化		
58	麓橋	石川65号線	石川	PC橋	1999	23	70.0	13.00	3	R02	II	C1	I(B)	-	I(B)	下部構造	ひびわれ		
59	ホツカカルハート1	東恩納23号線	石川東恩納	溝橋	1994	28	2.6	9.10	1	H80	II	C1	II(C1)	I(A)	-	頂版	鉄筋露出、うき		
60	渡戸目橋	石川67号線	石川	鋼橋	1981	41	37.2	5.20	2	R02	II	C1	II(C1)	I(B)	II(C1)	主桁、横桁	腐食、防食機能の劣化		
61	肥前橋	石川99号線	石川	PC橋	1978	44	11.0	5.50	1	R03	II	C1	II(C1)	-	I(B)	床版	ひびわれ		
62	西原橋	石川69号線	石川	溝橋	1987	35	5.3	8.20	1	H80	I	A	I(A)	-	-	なし	なし		
63	富祖橋	石川103号線	石川	鋼橋	1984	38	32.0	6.70	1	R02	II	C1	II(C1)	I(B)	I(B)	主桁、支承部	腐食、防食機能の劣化		
64	高山原橋	山城21号線	石川山城	PC橋	1986	36	53.4	5.00	3	R01	II	C1	I(A)	-	I(A)	下部構造	ひびわれ		
65	東山原第二橋	東山2号線	石川東山	鋼橋	1974	48	31.0	6.00	1	R01	III	C2	I(A)	III(C2)	III(C2)	床版、下部構造	うき、鉄筋露出		
66	ホツカカルハート2	勝連2-2号線	勝連平安名	溝橋	1982	40	6.7	10.70	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	-	頂版・側壁	うき、ひびわれ		
67	ホツカカルハート3	勝連2-16号線	勝連平安名	溝橋	1996	26	2.3	13.40	1	R04	II	C1	II(C1)	I(B)	I(A)	頂版	ひびわれ(貫通)		
68	床版橋	勝連2-13号線	勝連平安名	橋梁	1988	34	3.0	4.40	1	R04	I	B	I(B)	-	I(B)	主桁	うき・ひびわれ		
69	桁橋	勝連3-1号線	勝連内間	RC橋	1989	33	11.0	5.80	1	R03	I	B	I(B)	I(B)	I(A)	頂版、側壁	ひびわれ、骨材露出		
70	ホツカカルハート4	勝連7-3号線	勝連比嘉	溝橋	1987	35	2.4	4.00	1	R04	I	B	I(B)	I(B)	-	頂版、側壁、底版	うき、ひびわれ、土砂堆積		
71	ホツカカルハート5	勝連7-13号線	勝連比嘉	溝橋	1993	29	2.1	4.00	1	R04	II	C1	II(C1)	I(B)	-	頂版・側壁、底版	ひびわれ、土砂堆積		
72	平田橋	与那城11号線	与那城屋敷名	RC橋	1982	40	11.8	8.20	1	R04	I	B	I(B)	I(A)	I(A)	主桁、排水柵	ひびわれ、豆板、残鉄、土砂堆積		
73	藪地大橋	与那城17号線	与那城屋敷名	PC橋	1985	37	193.0	9.75	3	R02	II	C1	II(C1)	-	II(C1)	主桁、床版、下部構造	剝離・鉄筋露出		
74	無名橋6	与那城26号線	与那城柳原	RC橋	1982	40	2.0	6.70	1	R02	III	C2	I(B)	-	-	頂版	剝離・鉄筋露出、破断		
75	屋敷名橋(屋敷名第三橋)	与那城107号線	与那城屋敷名	RC橋	1973	49	10.1	9.00	1	H28	IV	E1	IV(E1)	III(C2)	III(C2)	主桁、横桁	剝離・鉄筋露出		
76	無名橋8	上江洲5-36号線	上江洲	PC橋	2010	12	27.5	5.00	1	R03	I	B	I(B)	-	I(A)	主桁	ひびわれ		
77	汁干橋(しらひ)	伊波18号線	石川伊波	PC橋	1995	27	37.2	6.10	1	H80	II	C1	I(A)	I(A)	II(C1)	主桁	漏水・遊離石灰		
78	川田橋	伊波20号線	石川伊波	PC橋	1995	27	120.0	6.10	5	H80	II	C1	II(C1)	I(B)	I(B)	主桁	ひびわれ		
79	サワフジ橋	山城1号線	石川伊波	PC橋	2003	19	33.3	12.80	1	H80	II	C1	II(C1)	II(C1)	I(A)	横桁、床版、下部構造	漏水・遊離石灰、ひびわれ		
80	無名橋9	与那城24号線	与那城柳原	溝橋	不明	不明	4.0	8.50	1	R04	I	B	I(A)	I(B)	I(A)	側壁、路面	豆板、腐生		
81	ガーラ橋	与那城130号線	勝連内間	PC橋	1994	28	16.1	6.20	1	R01	I	B	I(A)	I(B)	I(A)	横桁	ひびわれ		

## 10. 修繕優先度の設定

橋梁を効率的に維持管理していくため、対策を行う優先順位をルール化しました。優先順位は、各橋梁の「健全性」と「重要性」から判断します。

### (1) 橋梁の健全度

健全度の評価は点検結果をもとに、橋梁に求められる「耐荷性」「災害抵抗性」「走行安全性」で評価をします。

評価が同等な場合は、重要度の高いものを優先します。

### (2) 橋梁の重要度

重要度は、橋梁の諸元や架設環境、交差条件、路線の利用状況などから橋梁毎に評価をします。

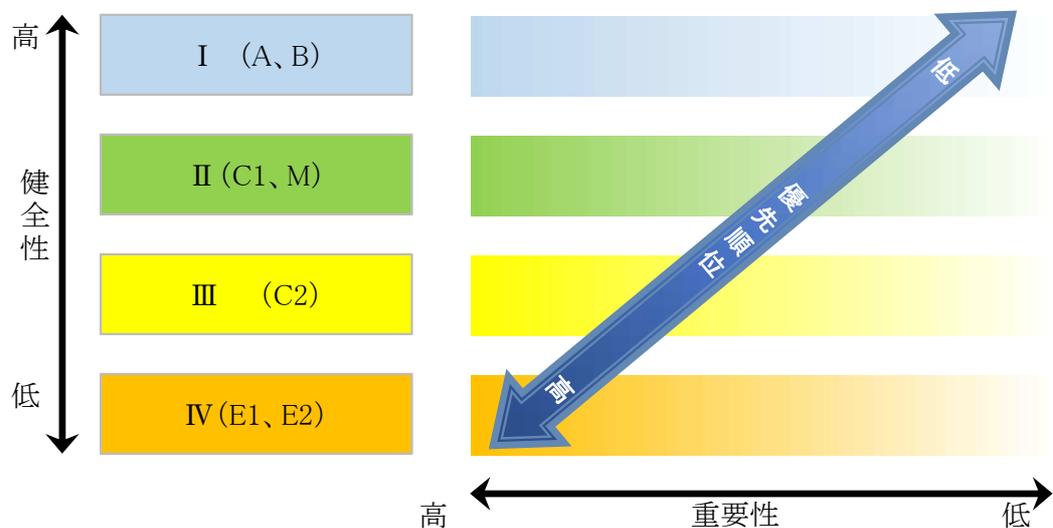
### (3) 修繕優先度の設定

修繕優先度は橋梁の損傷度評価点(損傷度=100-健全度)と重要度評価点の合計で評価します。

なお、合計する場合は係数を設定しており損傷度に重みを置いて評価します。

(損傷度:重要度=6( $\alpha$ ):4( $\beta$ ))

$$\text{修繕優先度} = \alpha \times (100 - \text{健全度}) + \beta \times \text{重要度}$$



健全性と重要性を考慮した優先順位

# 11. 修繕優先度一覧表

修繕優先度評価点 = (100 - 健全度評価点) × 0.6 + 重要度評価点 × 0.4

橋梁No	修繕No	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	構造形式	橋種	道路種別	架設年次	緊急輸送道路	避避道路	橋下条件 道路区分等	緊急輸送等の有無	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	径間数	点検年度	橋梁毎の健全性の診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点														各評価指標の健全度評価点				R4	修繕優先度評価点
																				緊急輸送又はアクセス路	道路種別	バス路線	迂回路	風光地アクセス	塩害地域	竣工年数	橋長	交差条件	立地条件	重要度評価点	耐荷性	災害抵抗性	走行安全性	健全度評価点	健全度順位				
																																				緊急輸送又はアクセス路	道路種別		
75	1	屋慶名橋(屋慶名第三橋)	与那城107号線	与那城屋慶名	RC単純T桁橋	RC橋	その他	1973	—	—	河川	—	49	10.1	9.00	1	H28	IV	E1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	0.0	8.5	0.0	0.0	6.8	1.36	1	62.58			
2	2	ルーシー河橋	川崎ルーシー河線	川崎	RC床版橋	RC橋	2級	1967	—	—	河川	—	55	17.0	5.00	2	R02	III	C2	17.0	2.0	0.0	0.0	0.0	3.0	5.0	4.8	0.0	0.0	31.8	16.1	32.7	10.3	21.58	2	59.77			
73	3	藪地大橋	与那城17号線	与那城屋慶名	3径間連続RC中床版橋	PC橋	2級	1985	—	二次(市)	海岸	—	37	193.0	9.75	3	R02	II	C1	9.0	2.0	0.0	5.0	3.0	12.0	2.5	19.0	0.0	0.0	52.5	61.3	53.0	44.0	54.52	3	48.29			
65	4	東山原第二橋	東山2号線	石川東山	単純鋼合成桁橋	鋼橋	その他	1974	—	—	高速	一次	48	31.0	6.00	1	R01	III	C2	17.0	0.0	0.0	0.0	3.0	6.0	5.5	4.8	18.0	0.0	54.3	80.7	68.5	36.0	66.88	11	41.59			
49	5	東山原第三橋	新開地1号線	石川東山	単純鋼合成桁橋	鋼橋	1級	1974	—	—	高速	一次	48	37.6	6.00	1	R01	II	C1	17.0	4.0	0.0	0.0	3.0	6.0	5.5	4.8	18.0	0.0	58.3	90.5	71.0	55.8	75.76	23	37.86			
57	6	東山原第一橋	石川65号線	石川東山	単純鋼合成桁橋	鋼橋	その他	1974	—	—	高速	一次	48	31.0	8.50	1	R04	I	B	17.0	0.0	0.0	0.0	3.0	6.0	5.5	4.8	18.0	0.0	54.3	80.3	76.7	65.6	75.91	24	36.17			
78	7	川田橋	伊波20号線	石川伊波	ボステンションPC単純T桁橋+4径間連続PC中空床版橋	PC橋	その他	1995	—	—	国道	二次	27	120.0	6.10	5	H30	II	C1	17.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	19.0	9.0	0.0	48.0	77.2	66.0	73.5	71.98	16	36.01				
54	8	伊波橋	伊波1号線	石川伊波	PC斜材付変形α型ラーメン橋	PC橋	2級	1986	—	—	高速	一次	36	48.9	8.00	3	R01	II	C1	17.0	2.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2.5	4.8	18.0	0.0	47.3	71.0	77.3	63.7	72.06	17	35.68			
74	9	無名橋6	与那城26号線	与那城桃原	RC床版橋	RC橋	1級	1982	—	二次(市)	水路	—	40	2.0	6.70	1	R02	III	C2	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	29.5	51.0	72.0	69.0	63.00	7	34.00				
56	10	白浜橋	石川55号線	石川白浜	RC床版橋	RC橋	その他	1980	—	—	水路	—	42	7.9	6.60	1	R03	III	C2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	12.0	2.5	0.0	0.0	9.0	26.5	48.0	64.0	82.0	61.20	6	33.88			
64	11	高山原橋	山城21号線	石川山城	PC斜材付変形α型ラーメン橋	PC橋	その他	1986	—	—	高速	一次	36	53.4	5.00	3	R01	II	C1	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2.5	9.5	18.0	0.0	50.0	81.0	76.0	75.0	77.80	27	33.32			
24	12	西原1号橋	安慶名西原線	西原	RC床版橋	RC橋	1級	1981	—	一次(市)	水路	—	41	3.5	6.70	1	R03	III	C2	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	9.0	32.5	54.0	74.0	84.0	68.00	12	32.20			
9	13	赤田地橋	天願1-69号線	天願	鋼溶接T桁橋	鋼橋	その他	1983	—	—	河川	—	39	34.9	7.50	1	R02	III	C2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	5.5	4.8	0.0	0.0	13.3	60.0	41.6	74.1	55.46	4	32.04			
12	14	アカムヤ橋	赤野港原線	赤野	ボステンション単純T桁橋	PC橋	1級	1984	—	二次(市)	河川	—	38	21.6	7.70	1	R02	II	C1	17.0	4.0	0.0	0.0	3.0	12.0	2.5	4.8	0.0	43.3	75.9	81.0	72.1	77.18	26	31.01				
44	15	港原橋	宇堅2-88号線	赤野	PC合成桁橋	PC橋	その他	1989	—	二次(県)	河川	—	33	62.1	7.70	2	R02	I	B	17.0	0.0	0.0	5.0	3.0	12.0	2.5	9.5	0.0	49.0	85.8	80.8	74.0	81.44	37	30.74				
13	16	ソーガー橋	田場赤野線	赤野	RCT桁床版橋	RC橋	1級	1980	—	二次(市)	河川	—	42	13.8	4.00	1	R03	II	C1	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	29.5	65.0	78.5	61.5	69.70	13	29.98				
77	17	汗干橋(しらひ)	伊波18号線	石川伊波	ボステンションPC単純T桁橋	PC橋	その他	1995	—	—	国道	二次	27	37.2	6.10	1	H30	II	C1	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	4.8	9.0	33.8	72.0	73.7	74.4	73.16	19	29.62				
79	18	サワフジ橋	山城1号線	石川伊波	ボステンションPC単純T桁橋	PC橋	1級	2003	—	二次(市)	国道	二次	19	33.3	12.80	1	H30	II	C1	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	4.8	9.0	37.8	85.9	77.5	66.0	78.56	31	27.98				
63	19	富祖橋	石川103号線	石川	鋼溶接橋	鋼橋	その他	1984	—	—	河川	—	38	32.0	6.70	1	R02	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	5.5	4.8	0.0	0.0	16.3	65.7	60.8	68.3	64.26	9	27.96			
43	20	無名橋1	平良川赤道線	兼箇段	ボックスカルバート	溝橋	1級	1985	—	一次(市)	水路	—	37	3.2	12.70	1	R03	II	C1	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	23.5	68.0	72.0	78.0	71.60	15	26.44				
26	21	兼箇段橋	兼箇段登川線	兼箇段	RCT桁橋	RC橋	1級	1980	—	—	水路	—	42	11.7	8.00	1	R03	II	C1	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	6.5	54.0	67.3	59.3	60.40	5	26.36				
60	22	渡戸目橋	石川67号線	石川	合成単純格子桁橋	鋼橋	その他	1981	—	—	河川	—	41	37.2	5.20	2	R02	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	4.8	0.0	0.0	13.3	79.7	51.5	63.7	65.22	10	26.19			
52	23	白溝橋	石川34号線	石川白浜	ボックスカルバート	溝橋	1級	1990	—	二次(市)	水路	—	32	7.2	11.90	1	R03	I	B	17.0	4.0	0.0	0.0	3.0	6.0	2.5	0.0	0.0	9.0	41.5	84.0	86.0	88.0	85.60	48	25.24			
71	24	ボックスカルバート5	勝連7-13号線	勝連比嘉	ボックスカルバート	溝橋	その他	1993	—	—	水路	—	29	2.1	4.00	1	R04	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	8.5	68.0	56.0	70.0	63.60	8	25.24				
50	25	世栄津橋	石川3号線	石川	2径間連続RC中空床版橋	RC橋	1級	2002	—	二次(市)	河川	—	20	32.0	16.80	2	R02	II	C1	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	4.8	0.0	0.0	31.8	76.0	82.0	80.7	79.34	33	25.12			
51	26	栄橋	石川29号線	石川	PC単純T桁橋	PC橋	1級	1986	—	二次(市)	河川	—	36	20.1	10.75	1	R02	I	B	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	4.8	0.0	0.0	34.3	84.4	88.8	66.3	82.54	39	24.20			
53	27	石川橋	石川15号線	石川	プレテンション方式単純T桁橋	PC橋	その他	1988	—	—	河川	—	34	41.9	6.20	2	R02	I	B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	2.5	4.8	0.0	9.0	28.3	87.2	73.7	84.3	81.22	36	22.59			
55	28	夫婦橋	石川31号線	石川	PC単純T中空床版橋	PC橋	その他	1985	—	—	河川	—	37	21.0	5.20	1	R02	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	4.8	0.0	0.0	22.3	76.9	78.8	83.2	78.92	32	21.57			
18	29	田場2号橋	安慶名具志川線	田場	ボックスカルバート	溝橋	2級	1987	—	一次(市)	水路	—	35	2.7	6.30	1	R03	II	M	17.0	2.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2.5	0.0	0.0	9.0	33.5	89.0	86.0	83.7	86.74	53	21.36			
58	30	麓郷橋	石川65号線	石川	プレテンション方式PC単純ホー桁橋	PC橋	その他	1999	—	—	河川	—	23	70.0	13.00	3	R02	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	9.5	0.0	0.0	12.5	76.0	77.1	57.7	72.78	18	21.33			
41	31	塩屋2号橋	塩屋6-71号線	塩屋	ボックスカルバート	溝橋	その他	1975	—	—	水路	—	47	2.0	9.10	1	R04	I	B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	8.5	78.0	56.0	86.0	70.80	14	20.92				
3	32	昆布1号橋	川崎山天願線	昆布	ボックスカルバート	溝橋	1級	1977	—	二次(市)	水路	—	45	2.9	11.75	1	R02	I	B	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2.5	0.0	0.0	26.5	87.0	86.0	73.0	83.80	41	20.32				
22	33	安慶名2号橋	安慶名具志川線	安慶名	ボックスカルバート	溝橋	2級	1987	—	一次(市)	水路	—	35	5.4	9.70	1	R04	I	B	17.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	9.0	30.5	86.0	86.0	90.7	86.94	55	20.04			
1	34	ひとまつ橋	栄野比1-1号線	栄野比	PCT桁橋	PC橋	その他	1987	—	—	河川	—	35	15.9	6.20	1	R02	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2.5	4.8	0.0	0.0	10.3	82.7	80.7	42.0	73.76	21	19.86			
14	35	赤野中央橋	赤野2-72号線	赤野	RCT桁床版橋	RC橋	その他	1982	—	—	河川	—	40	14.7	4.00	1	R03	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	8.5	67.0	80.0	72.0	73.20	20	19.48				
61	36	肥前橋	石川99号線	石川	PC単純T桁橋	PC橋	その他	1978	—	—	河川	—	44	11.0	5.50	1	R03	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	8.5	73.8	74.0	79.8	75.08	22	18.35				
30	37	兼箇段3号橋	兼箇段尻川線	兼箇段	ボックスカルバート	溝橋	1級	1983	—	一次(市)	水路	—	39	3.5	5.00	1	R03	II	M	17.0	4.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	23.5	86.0	86.0	82.7	85.34	45	18.20				
17	38	田場1号橋	田場安慶名線	田場	ボックスカルバート	溝橋	1級	1987	—	—	水路	—	35	4.1	13.40	1	R03	I	B	0.0	4.0	2.0	0.0	0.0	3.0	2.5	0.0	0.0	12.0	23.5	86.0	86.0	82.7	85.34	46	18.20			
7	39	天願1号橋	天願地内線	天願	ボックスカルバート	溝橋	1級	1974	—	—	水路	—	44	4.1	7.10	1	R02	II	C1	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.5	0.0	0.0	12.5	78.5	82.0	71.5	78.50	30	17.90				
59	40	ボックスカルバート1	石川東恩納																																				

